

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】令和 3 年 6 月 10 日 (2021.6.10)

【公開番号】特開 2019-194116 (P2019-194116A)

【公開日】令和 1 年 11 月 7 日 (2019.11.7)

【年通号数】公開・登録公報 2019-045

【出願番号】特願 2018-88545 (P2018-88545)

【国際特許分類】

B 6 5 H 1/04 (2006.01)

G 0 3 G 15/00 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 1/04 3 2 0 B

G 0 3 G 15/00 4 0 7

【手続補正書】

【提出日】令和 3 年 4 月 19 日 (2021.4.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

シートが載置される載置部と、

前記載置部に載置されたシートを搬送する搬送部材と、

前記搬送部材の搬送方向と直交する方向であるシート幅方向に移動可能に設けられ、前記載置部に載置されたシートの前記シート幅方向の一方側端部を規制する第 1 のガイド部材と、

前記シート幅方向に移動可能に設けられ、前記載置部に載置されたシートの前記シート幅方向の他方側端部を規制する第 2 のガイド部材と、

前記第 1 のガイド部材が移動する移動領域の第 1 の領域において前記第 1 のガイド部材の移動に連動して前記第 2 のガイド部材を前記第 1 のガイド部材の移動方向と逆方向に移動させ、前記移動領域の第 2 の領域において前記第 2 のガイド部材と連動せずに前記第 1 のガイド部材を移動可能にする連動部と、

を有し、

前記第 1 のガイド部材と前記第 2 のガイド部材の間隔は、前記第 1 のガイド部材が前記第 1 の領域に位置するときよりも、前記第 1 のガイド部材が前記第 2 の領域に位置するときの方が狭いことを特徴とするシート搬送装置。

【請求項 2】

前記連動部は、前記第 1 のガイド部材が前記第 2 の領域を移動するときに前記第 2 のガイド部材の移動を規制する規制部を有することを特徴とする請求項 1 に記載のシート搬送装置。

【請求項 3】

前記規制部は、前記第 2 の領域を移動する前記第 1 のガイド部材に押圧されて回動し、前記第 2 のガイド部材と係合することを特徴とする請求項 2 に記載のシート搬送装置。

【請求項 4】

前記載置部に載置されたシートの前記搬送方向における先端が突き当たるシャッタを有し、

前記規制部は、前記第 2 のガイド部材により前記他方側端部を規制されたシートの前記

先端が前記シャッタに突き当たる位置で前記第２のガイド部材の移動を規制することを特徴とする請求項２又は３に記載のシート搬送装置。

【請求項５】

前記連動部は、前記第１のガイド部材に設けられた第１のラック部と、前記第２のガイド部材に設けられた第２のラック部と、前記第１のラック部と前記第２のラック部が噛合するピニオンギアを有し、前記第１のラック部は前記第１のガイド部材が前記第２の領域に位置するとき、前記ピニオンギアと噛合が解除されることを特徴とする請求項１乃至４の何れか１項に記載のシート搬送装置。

【請求項６】

シートに形成された画像を読み取る読取部と、

前記読取部にシートを搬送する請求項１乃至請求項５のいずれか１項に記載のシート搬送装置と、

を有することを特徴とする画像読取装置。

【請求項７】

シートに画像を形成する画像形成部と、

前記画像形成部にシートを搬送する請求項１乃至請求項５のいずれか１項に記載のシート搬送装置と、

を有することを特徴とする画像形成装置。

【手続補正２】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００９】

本発明は上記課題を解決するものであり、その目的は、小サイズシートを載置部に的確にセットすることが可能なシート搬送装置を提供するものである。

【手続補正３】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１０

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１０】

上記目的を達成するための本発明に係る代表的な構成は、シートが載置される載置部と、前記載置部に載置されたシートを搬送する搬送部材と、前記搬送部材の搬送方向と直交する方向であるシート幅方向に移動可能に設けられ、前記載置部に載置されたシートの前記シート幅方向の一方側端部を規制する第１のガイド部材と、前記シート幅方向に移動可能に設けられ、前記載置部に載置されたシートの前記シート幅方向の他方側端部を規制する第２のガイド部材と、前記第１のガイド部材が移動する移動領域の第１の領域において前記第１のガイド部材の移動に連動して前記第２のガイド部材を前記第１のガイド部材の移動方向と逆方向に移動させ、前記移動領域の第２の領域において前記第２のガイド部材と連動せずに前記第１のガイド部材を移動可能にする連動部と、を有し、前記第１のガイド部材と前記第２のガイド部材の間隔は、前記第１のガイド部材が前記第１の領域に位置するときよりも、前記第１のガイド部材が前記第２の領域に位置するときの方が狭いことを特徴とする。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１１】

本発明によれば、小サイズシートを的確にセットすることが可能なシート搬送装置を提供することができる。